

各位

法政大学大学院事務局

夏季休業期間中（～9月16日）の 大学院棟・新見附校舎・新一口坂校舎・法科大学院棟の利用について

東京都の緊急事態宣言継続に伴い、大学の施設利用については、引き続き、大学ウェブサイト上に掲載する最新の「2021年度の授業実施について」の考え方に基づいた入構ルールで運用します。ただし、夏季休業期間中となるため、以下にご注意ください。

大学院棟・新見附校舎・新一口坂校舎・法科大学院棟は23時（新見附校舎は22時45分）までの入構を可としますが、入構にあたっては、以下のキャンパス入構時のガイドラインを順守し、さらに、会話時のマスク着用、こまめな手洗い、三密回避など、感染しない・させないための行動は、これまで以上に留意、徹底してください。

報道されている通り、新規感染者数の拡大は収まっています。ワクチン接種を済ませている学生においても、引き続き、基本となる感染予防を徹底してください。

なお、秋学期の教育活動における行動方針については、引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を最大限講じながら、今後の感染状況等を鑑み9月上旬に決定し、お知らせする予定です。

- ・ 自宅で体温を測定し、平熱でなければ外出しない。
- ・ 風邪のような症状がある場合には外出しない。
- ・ 入退館時に各施設入口にあるカードリーダーに学生証を通すことにより、入退館時間を記録する。
- ・ 建物入口に設置された非接触体温計で体温を測定し、発熱がある場合は入館せず速やかに帰宅する。
- ・ 館内ではマスクを着用する。
- ・ 入館時にはアルコールにて手指消毒を行う。
- ・ 在館時間をできるだけ短くする。
- ・ 密集・密接・密閉の状態を回避する。
- ・ 飲食する際は前後に石鹸でよく手を洗う。
- ・ 施設内での私語は慎み必要な話し合いは適度な距離（2m程度）を保って行う。
- ・ ドアノブ、スイッチなどは清潔に保ち、直接触れないよう心掛ける。
- ・ できるだけドアを開放し、換気に心がける。

引き続き大学ウェブサイト上の「[感染症拡大のための注意・連絡体制・予防対策について](#)」を確認し、健康状態記録表の記録をお願いいたします。

■各建物への入館、専攻室・共同研究室・スタディールーム・院生研究室等の利用

利用時間は8:00～23:00（新見附校舎共同研究室は8:00～22:45）です。

■事務窓口（電話・メールでの問い合わせ受付を含む）及び証明書自動発行機の利用

通常通り利用可能です。

※大学院課窓口（大学院棟1階窓口）取扱時間は、別添の資料をご参照ください。

※夏季休業期間中の大学院窓口業務については、[こちら](#)をご覧ください。

■大学院棟内コピー機、常設PC・貸出PCの利用

利用可能です（法科大学院棟、新一口坂校舎内の各種機器の利用、貸出については、各研究科事務室にお問い合わせください）。

■教室の貸出

大学院棟の教室の貸出は行いません。

free ラウンジ、スタディルームなどをご利用ください。

■教員控室の利用

夏季休業期間につき、教員控室は9月16日（木）まで閉室いたします。

■図書館及びブックポスト（大学院棟1階）の利用

ブックポストは大学院棟開館時のみ利用可能です。図書館の開館時間は図書館ウェブサイト (<https://www.hosei.ac.jp/library/>) をご参照ください。

また、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により、大学の対応に伴って、開館時間の変更または臨時休館があり得ます。必ず上記ウェブサイトの開館カレンダーをご確認のうえ来館してください。

■その他

法科大学院生及びイノベーション・マネジメント研究科の学生は今回のお知らせだけではなく、各研究科のウェブサイトまたは専用グループウェア（desknet's）に掲載される内容もあわせてご確認ください。

以 上